

# 6月 フルーツミックス

さわやかな風に暖かい日差し。戸外あそびが楽しい季節になりました。戸外で子ども達の気持ちに寄り添いことばを返しながらたくさんの自然に触れることを楽しんでいきたいと思います。



楽しいな

さくらんぼ組



気をつけてね



とどいたよ

赤ちゃんにとって遊びはミルクと同じ栄養源です。ずりばいで好きなおもちゃに近付き手を伸ばし元気に遊んでいます。遊びを通して日々身体の発達が見られます。



どこいこうかな



いちご組

いちごだ!



身体を動かしたり、探索遊びを楽しんでいます。保育者や友だちとの関わりの中で、欲しいものがあると「ちょうだい」「どうぞ」などの意思表示が見られます。やりとりや関わり方を覚えて、人との心地いい関わりを体験しています。



あっちにいてみよう



あおむしだ!!



## 今月のねらい

- さくらんぼ組**
  - ・身体機能に合った遊びを楽しむ。(遊び)
  - ・生活リズムを整え一定期間の睡眠をとる。(生活)
- いちご組**
  - ・自分で好きな玩具を選び遊ぼうとする。(遊び)
  - ・自分で着脱をしようとする。(生活)
- りんご組**
  - ・指先を使った遊びを楽しむ。(遊び)
  - ・個々に合った着脱方法を知りしようとする。(生活)

がたんごとん～



きたはなだえきについたよ

友だちと電車ごっこを楽しんでいます。一緒に縄を持ち保育者が「次は～北花田駅～」と言うと子どもたちは「お花あったよ」、「だんごむしおるかな」と会話もひろがっています。こうした遊びの中で、イメージする力や物を何かに見立てて遊ぶ力が育っています。



乳児期は月齢を追うごとにめざましく成長し、できることがどんどん増えていきます。その時伸びてくる力を存分に発揮できる遊びのなかで達成感や喜びを感じる体験が心と体の成長を促します。保育者と一緒に発達に合った遊びを楽しく取り組むことで、お子さまの心と体の豊かな成長を促していきたいです。